

DBWorker Process がアクセスする 2 つの外部データベースにログイン クレデンシャルをセットアップする方法

目次

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[背景説明](#)

[設定ログイン 資格情報](#)

[関連情報](#)

[はじめに](#)

このドキュメントでは、Cisco Intelligent Contact Management (ICM) 環境で DBWorker プロセスによってアクセスされる 2 つの外部データベースのログイン クレデンシャルの設定方法について説明します。

[前提条件](#)

[要件](#)

このドキュメントの読者は次の項目に関する知識が必要です。

- Cisco ICM
- Microsoft SQL データベース

[使用するコンポーネント](#)

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Cisco ICM バージョン 5
- 標準 Microsoft SQL Server 2000 またはサービスパック 2 との企業版

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 (デフォルト) 設定の状態から起動しています。稼働中のネットワークで作業を行う場合、コマンドの影響について十分に理解したうえで作業してください。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

背景説明

DBWorker プロセスは Cisco CallRouter で動作するログオンおよびホスト データベース ルックアップに責任があります。コールがルーティングされる時外部データベースおよび使用をそのデータ間い合わせるそれはプロセスです。Cisco ICM バージョン 4.5.x および それ 以前では、2つ以上のデータベースのためのログイン資格情報を設定するために `rtsetting.exe` 実行します。Cisco ICM バージョン 4.6 のリリースを使って、サポートされる `rtsetting.exe`。外部データベースのためのログオン資格情報を設定するためにどちらかの `regeditor` `regedt32` を実行して下さい。

設定ログイン 資格情報

外部データベースにアクセスする `SQLLogin` レジストリキーにサーバ名、外部データベース名、ドメイン、ユーザおよびパスワードを入力することを `DBWorker` プロセスに関しては必要とします。`DBWorker` プロセスがリモートで外部データベースに接続されることを試みる時システム チェック、ログイン資格情報のために [ここに](#)示されている `SQLLogin` レジストリキー、:

バージョン 5.x および それ 以降に関しては:

```
HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Cisco Systems, Inc.\ICM<cust_inst>\  
router_inst\Router\CurrentVersion\Configuration\Database
```

5.0 以前のバージョンに関しては:

```
HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\Geotel\ICR<cust_inst>\<router_inst>\Router\  
CurrentVersion\Configuration\Database
```

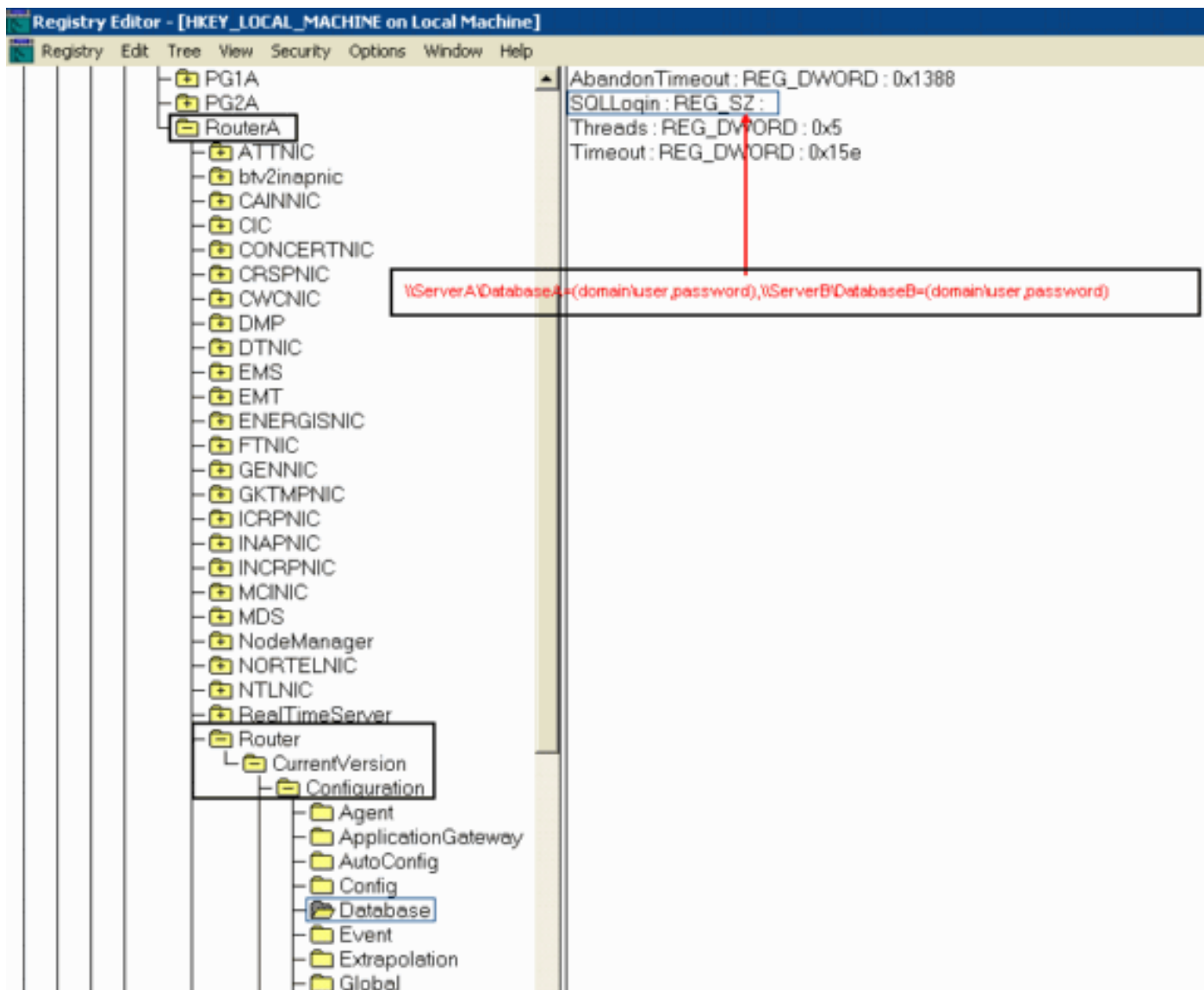
注: 上記のレジストリキーはスペース制限による 2 つの行に表示されます。

カンマは個々のデータベースのための別々のデータヘデリミタです。これは 2 つの外部データベースのためのログオン資格情報を示す例です:

```
"SQLLogin"="\ServerA\DatabaseA=(domain\user,password),\  
ServerB\DatabaseB=(domain\user,password)"
```

注: 上の例はスペース制限による 2 つの行に表示されます。

- **ServerA** は最初の SQL サーバの名前です。
- **DatabaseA** は最初の SQL サーバのデータベースの名前です。
- **ServerB** は第 2 SQL サーバの名前です。
- **DatabaseB** は第 2 SQL サーバのデータベースの名前です。
- **ドメイン\ユーザ**は、パスワード ログオン資格情報です。



値が設定された後、これらのステップを実行して下さい:

1. DBWorker プロセス (自動的に再起動します) を終了して下さい。
2. 接続がなされることを確認して下さい。

関連情報

- [DBWorker がアクセスできるように外部データベースを設定する方法](#)
- [テクニカルサポート - Cisco Systems](#)